

坂本繁二郎関連記事目次(1970年—1980年)

後藤純子
植野健造

本目次は、昭和32年から石橋美術館において作成し所蔵している新聞切り抜き帳の中から坂本繁二郎に関する記事を採用し、昭和45年1月から昭和55年12月までの期間に限って一覧表としたものである。なお、石橋美術館所蔵の新聞切り抜き帳における新聞記事の収集状況と整理法、ならびに昭和32年から昭和44年までの期間の坂本繁二郎関連記事目次については『館報』第42号で報告した¹⁾。本目次の凡例については、同報告に掲げた凡例(2)～4)と同様である。また、左端の番号は前号から連続しており、とおし番号となっている。

(ごとうじゅんこ うえのけんぞう 石橋美術館)

註

- 1) 後藤純子、植野健造「石橋美術館所蔵新聞切り抜き帳について 附：坂本繁二郎関連記事目次(1957年—1969年)」『プリヂストン美術館 石橋美術館 館報』第42号、平成6年10月

坂本繁二郎関連記事目次(1970年—1980年)

新聞紙名	発行年月日	切抜帳	執筆者	見出し
466	朝日	1970年01月01日	1970-1	代表作12点を展示 13日から 坂本繁二郎追悼展
467	朝日	1970年01月	1970-1	坂本繁二郎追悼展特集
468	朝日	1970年01月	1970-1	武者小路実篤 本当の画家・坂本繁二郎
469	朝日	1970年01月	1970-1	嘉門安雄 坂本芸術の特質
470	西日本	1970年01月04日	1970-1	岸田勉 思索的な美感 自然との交歓 幽玄の世界
471	西日本	1970年01月04日	1970-1	坂本かほる 繁二郎を語る 思いやり秘めた夫
472	西日本	1970年01月04日	1970-1	坂宗一 繁二郎を語る しかられた大先生
473	西日本	1970年01月04日	1970-1	特集 坂本繁二郎
474	朝日	1970年01月05日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (1) 張り物
475	朝日	1970年01月06日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (2) うすれ日
476	朝日	1970年01月06日	1970-1	繁二郎とわたし 岡部繁さん
477	西日本	1970年01月06日	1970-1	青木寿(文とカット) 坂本繁二郎展によせて 思い出 (1)
478	朝日	1970年01月07日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (3) 帽子を持てる女
479	朝日	1970年01月07日	1970-1	繁二郎とわたし 杉森麟さん
480	西日本	1970年01月07日	1970-1	田崎広助(文とカット) 坂本繁二郎展によせて 思い出 (2)
481	西日本	1970年01月07日	1970-1	嘉門安雄 フランス時代の坂本繁二郎
482	朝日	1970年01月08日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (4) 水より上る馬
483	朝日	1970年01月08日	1970-1	繁二郎とわたし 田中吉定さん
484	西日本	1970年01月08日	1970-1	坂本繁二郎展によせて 思い出 (3)
485	西日本	1970年01月08日	1970-1	しのぶ大きな足跡 筑後地区からも14点 坂本繁二郎追悼展 13日にフタあけ
486	朝日	1970年01月09日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (5) 能面と鼓の胴
487	朝日	1970年01月09日	1970-1	繁二郎とわたし 東梅里
488	西日本	1970年01月09日	1970-1	豊田勝秋(文とカット) 坂本繁二郎展によせて 思い出 (4)
489	西日本	1970年01月09日	1970-1	河北倫明 坂本さんの馬の絵
490	朝日	1970年01月10日	1970-1	源弘道記者 坂本繁二郎の歩み 追悼展から (6) 月
491	朝日	1970年01月10日	1970-1	繁二郎とわたし 園本琴音

492	朝日	1970年01月10日	1970-1	東山魁夷	坂本繁二郎先生のこと 追悼展によせて
493	西日本	1970年01月10日	1970-1	伊東静尾(文とカット)	坂本繁二郎展によせて 思い出 (5)
494	朝日	1970年01月11日	1970-1		繁二郎とわたし 森雅美
495	朝日	1970年01月12日	1970-1		坂本繁二郎追悼展 あす暮開く
496	朝日	1970年01月12日	1970-1		繁二郎とわたし 樋口寿恵子さん
497	西日本	1970年01月12日	1970-1		坂本繁二郎追悼展 いよいよあすから 〈社告〉
498	西日本	1970年01月12日	1970-1	鶴甫(文とカット)	坂本繁二郎展によせて 思い出 (6)
499	朝日	1970年01月13日	1970-1		繁二郎とわたし 高木節義さん
500	朝日	1970年01月13日	1970-1		坂本繁二郎追悼展 きょうから
501	朝日	1970年01月13日	1970-1		盛況、熱っぽい会場 坂本繁二郎追悼展開く
502	西日本	1970年01月13日	1970-1	富永朝堂(文とカット)	坂本繁二郎展によせて 思い出 (7)
503	西日本	1970年01月13日	1970-1		仏壇は私の手で 彫刻家富永氏 繁二郎未亡人に約束
504	西日本	1970年01月13日	1970-1		坂本繁二郎展きょう開幕
505	西日本	1970年01月13日	1970-1		坂本繁二郎展開く 馬、月など120点 未公開の20点も
506	朝日	1970年01月14日	1970-1		繁二郎とわたし 野上謙吾さん
507	朝日	1970年01月14日	1970-1	谷川徹三	坂本繁二郎の芸術 追悼展に寄せて
508	西日本	1970年01月14日	1970-1	内野秀美(文とカット)	坂本繁二郎展によせて 思い出 (8)
509	西日本	1970年01月14日	1970-1		話題と人気呼ぶ 二大美術展 坂本繁二郎追悼展 第54回 二科展
510	フクニチ	1970年01月14日	1970-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎追悼展
511	読売	1970年01月14日	1970-1		坂本繁二郎不滅の120点 福岡で追悼展
512	西日本	1970年01月15日	1970-1		繁二郎追悼展 好ましい落ち着き 古賀さなみ
513	西日本	1970年01月16日	1970-1		繁二郎追悼展 能面にひかれました 中村信也
514	フクニチ	1970年01月16日	1970-1		終生手放さなかった「母の像」「馬」の連作も 坂本繁二郎追悼展を見る
515	毎日	1970年01月16日	1970-1	洋	〈画廊〉 坂本繁二郎遺作回顧展 「月光」に象徴される坂本芸術
516	西日本	1970年01月17日	1970-1		繁二郎追悼展 能面にひかれる 松尾克子
517	西日本	1970年01月17日	1970-2	井上三綱	一心不乱の実体 坂本画伯との初対面
518	西日本	1970年01月18日	1970-1		繁二郎追悼展 馬が生きていますネ 野村又次郎
519	西日本	1970年01月22日	1970-2	村田紀美子(投書)	繁二郎展で暖かい心に
520	西日本	1970年02月03日	1970-1		坂本繁二郎の版画など展示 久留米画廊オープン
521	読売	1970年02月04日	1970-1		〈美術〉 坂本繁二郎追悼展 簡潔、独特の色彩
522	朝日	1970年03月20日	1970-2		幽玄な晩年の主題 坂本繁二郎の絶筆「月」みつかる
523	朝日	1970年03月26日	1970-1	若林喜久平(投書)	“学道の人”坂本繁二郎
524	朝日	1970年04月13日	1970-2		坂本繁二郎文集 増補改訂版 〈広告〉
525	フクニチ	1970年06月10日	1970-2		話題よぶ未発表の坂本作品 「仲秋名月」太平洋展に
526	毎日	1970年06月30日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (1) 月一臨終
527	朝日	1970年07月01日	1970-2		坂本繁二郎作品全集 〈広告〉
528	毎日	1970年07月01日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (2) 少年の日
529	西日本	1970年07月02日	1970-1		故坂本画伯の仏画 交通安全に生かす 三号線に地藏尊 ラーメン店主が計画 久留米
530	毎日	1970年07月02日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (3) 坂本と青木
531	毎日	1970年07月03日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (4) 「張り物」一بار
532	毎日	1970年07月05日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (5) 馬
533	毎日	1970年07月07日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (6) 白秋と坂本
534	毎日	1970年07月08日	1970-2	戸嶋記者	生きている画像 坂本繁二郎一周忌を前に (7) 再評価を…
535	西日本	1970年07月10日	1970-1		八女で講演会、写真展 十四日坂本画伯一周忌
536	読売	1970年07月11日	1970-2		坂本画伯をしのぶ 樋口学院で開催 一周忌迎え写真展
537	西日本	1970年07月13日	1970-2	岸田勉	坂本繁二郎の余光 群を抜く作品の価格
538	西日本	1970年07月14日	1970-1		坂本画伯をしのぶ 樋口さんがきょうから写真展 八女

539	西日本	1970年07月14日	1970-2	谷口記者	月とムクの木 坂本繁二郎画伯の一周忌 (上)
540	毎日	1970年07月14日	1970-1		映画会や写真展も きょう故坂本画伯の一周忌
541	西日本	1970年07月15日	1970-2	谷口記者	月とムクの木 坂本繁二郎画伯の一周忌 (下)
542	フクニチ	1970年07月15日	1970-1		坂本画伯しのび150点 八女の樋口さんが写真展
543	毎日	1970年07月15日	1970-1		しめやかに故人をしのぶ 坂本繁二郎画伯の一周忌法要
544	毎日	1970年07月15日	1970-2	杉森麟	坂本繁二郎先生と木魚
545	フクニチ	1970年07月17日	1970-1		“光り”にしのぶ坂本画伯 筑後川花火大会 名画、仕掛けて再現へ
546	毎日	1970年08月28日	1970-1		故坂本画伯をしのんで きょうから久留米で「新人会」展
547	西日本	1970年08月29日	1970-1		坂本さんをしのんで 新人会洋画展 二十数年ぶりに開催 久留米
548	読売	1970年08月29日	1970-2		新人会が洋画展 坂本繁二郎氏一周忌を記念
549	毎日	1970年08月30日	1970-1		美術の秋開く 坂本繁二郎しのぶ作品展 新人が28点を展示
550	読売	1970年09月29日	1970-1		坂本画伯の遺品展示 八女中央公民館に教育資料館
551	朝日	1970年10月15日	1970-1		記念資料室つくる 八女市 故坂本繁二郎画伯の
552	西日本	1970年10月21日	1970-1		愛用の能面も 八女の坂本記念室 貴重な作品ズラリ
553	朝日	1970年11月01日	1970-1		坂本繁二郎記念資料館開館 本文：八女市中央公民館二階に完成。2日から…
554	西日本	1970年11月04日	1970-1		教育資料室開く 坂本画伯の遺志について 八女
555	読売	1970年11月04日	1970-1		教育資料館オープン 八女 故坂本画伯の遺作も
556	毎日	1971年02月06日	1971-3	幸	〈画廊〉 二紀会福岡展 坂本繁二郎を突破れ
557	西日本	1971年02月09日	1971-3		根づく (2) 筑後の美術
558	西日本	1971年02月10日	1971-3		根づく (3) 筑後の美術
559	西日本	1971年02月12日	1971-3		根づく (4) 筑後の美術
560	西日本	1971年02月15日	1971-3		根づく (5) 筑後の美術
561	西日本	1971年03月05日	1971-1		呼び起こす“心の友” 青木繁画伯 詩人、高島宇朗 写真：坂本繁二郎画伯が描いた高島宇朗の肖像画
562	毎日	1971年04月01日	1971-4		〈4月のこよみ〉 17日 坂本繁二郎その人と作品展
563	読売	1971年04月01日	1971-4		〈4月のメモ〉 17日 坂本繁二郎その人と作品展 (5月16日まで、石橋美術館)
564	西日本	1971年05月17日	1971-2		〈主催〉 坂本繁二郎その人と作品展
565	西日本	1971年05月29日	1971-4		〈人〉 二宮冬鳥氏が繁二郎画集の出版を企画
566	フクニチ	1971年06月22日	1971-4		先輩しのび「坂本繁二郎賞」 久留米の篠山小
567	フクニチ	1971年07月06日	1971-4		坂本繁二郎賞スケッチ展
568	西日本	1971年07月13日	1971-3	植村鷹千代	坂本繁二郎の芸術
569	西日本	1971年07月15日	1971-1		無料であげます慰霊のスイカ 坂本画伯しのび 3周忌に 星野さん
570	朝日	1971年08月13日	1971-2		現代洋画秀作展 展示即売会 坂本繁二郎 (特別出品) 「櫃の月」 〈広告〉
571	朝日	1971年11月03日	1971-4	(座談会)古賀耕児、青沼茂男、岸田勉、藤田英一	筑後の美術を語る
572	毎日	1971年11月05日	1971-3		〈ギャラリー〉 きょうから新人会展
573	西日本	1971年11月08日	1971-3		〈話〉 坂本画伯をしのんで… 第三回新人会展始まる
574	西日本	1971年11月09日	1971-3		薫夫人も来場 坂本画伯ゆかりの新人会展
575	毎日	1971年11月09日	1971-3		〈ギャラリー〉 坂本繁二郎、須田国太郎、熊谷守一三人展から「能面」(坂本繁二郎)
576	読売	1971年12月14日	1971-1		〈手帳〉 美術の大衆化 初の競売東京で開く 本文：… 落札の最高は坂本繁二郎の水彩「房州風景」…
577	西日本	1971年12月15日	1971-2		坂本さんの版画展開く
578	毎日	1971年12月15日	1971-2		〈ギャラリー〉 坂本繁二郎版画展
579	読売	1971年12月15日	1971-2		故坂本画伯の版画遺作展 八女で開く
580	朝日	1972年01月11日	1972-4	岸田勉	〈文化ノート〉 ふるさと・筑後の画壇
581	西日本	1972年01月16日	1972-1	谷口治達記者	〈レジャー〉 繁二郎の佐賀路 北茂安から立石谷へ
582	西日本	1972年03月07日	1972-4		坂本作品1年ぶり帰郷 来月15日から一般公開 石橋美術館

583	フクニチ	1972年03月30日	1972-1		小さい大きな価値 故坂本画伯の遺作 はまぐりにツルの舞い
584	毎日	1972年04月05日	1972-1		蛤香合に出水のツル 八女の梅野さん方 坂本繁二郎の遺筆
585	読売	1972年04月05日	1972-1		「家宝にします」 本文：…故坂本繁二郎画伯が、ハマグリのカラニ枚に描いた珍しい油絵…
586	西日本	1972年04月18日	1972-2		〈画廊〉 東京ブリヂストン美術館新収作品展 本文：…坂本繁二郎画伯の『林檎・蜜柑・柿』『柿』はじめ…
587	読売	1972年04月20日	1972-2		内外の力作展示 石橋美術館で新収作品展
588	毎日	1972年04月21日	1972-2		〈ギャラリー〉 石橋美術館でブリヂストン作品展
589	朝日	1972年04月22日	1972-2	源	〈美術〉 大半が九州で初公開 ブリヂストン美術館新収作品展
590	毎日	1972年07月15日	1972-1		故坂本繁二郎四年目の命日 画伯意匠の梵鐘で追善 田川市徳勝寺
591	フクニチ	1972年08月24日	1972-3		三時代の名作を一堂に 八幡美術館で美術展 本文：…坂本繁二郎「暁明の根子岳」…
592	読売	1972年09月11日	1972-3	西	〈美術〉 見事な美術史の流れ 明治・大正・昭和名作美術展
593	西日本	1972年09月26日	1972-2		〈展覧会〉 明治・大正・昭和名作美術展 本文：…坂本繁二郎（暁明の根子岳）…
594	読売	1972年11月09日	1972-1		〈福岡チャンネル〉 どんちょうになった名画の馬
595	フクニチ	1972年11月10日	1972-1		大どんちょうかかる 八女・筑後広域圏市町村会館 故坂本画伯の“馬”
596	西日本	1972年11月16日	1972-1		坂本画伯の版画でどんちょう
597	西日本	1972年11月16日	1972-3		〈画廊〉 杉山洋さん洋画個展 写真：杉山さんの個展を訪れた坂本薫さん
598	毎日	1972年11月16日	1972-1		「馬」のどんちょう取付け 八女市の市町村会館大ホール
599	西日本	1972年12月02日	1972-2		〈画廊〉 写真：坂本画伯をしのんで開かれた新人会洋画展
600	毎日	1972年12月03日	1972-2		28人が近作を一点ずつ出品 新人会洋画展
601	読売	1972年12月03日	1972-2		〈ミニ・ニュース〉 久留米で二つの絵画展 本文：故坂本繁二郎画伯に師事した絵画グループ・新人会の洋画展と…
602	西日本	1972年12月18日	1972-3		坂本繁二郎の道 谷口治達著 〈広告〉
603	朝日	1973年01月17日	1973-5		現代日本美術全集 集英社版 全18巻 ヴァンタン 第7回配本 第11巻 坂本繁二郎 〈広告〉
604	フクニチ	1973年03月24日	1973-4	藤田英一，山上隆之輔，北川晃二（談）	美術ブームあれこれ 「天才」育てた筑後の風土
605	朝日	1973年04月10日	1973-2		〈ひろば〉 オール九州作家展 本文：九州画廊が開廊を記念して30日まで開催。…坂本繁二郎「牛」をはじめ…
606	西日本	1973年04月28日	1973-3		東京の空の下 母想う 悩みながら絵に精進 伯父あて 青木繁との対抗意識も 若き坂本繁二郎 23歳の手紙福岡で発見
607	朝日	1973年06月16日	1973-2		〈展覧会〉 近代洋画を築いた50人展 本文：…坂本繁二郎「家政婦」…
608	西日本	1973年06月16日	1973-2	朝日晁	百年の美の系譜 近代洋画を築いた五十人展から (6)
609	フクニチ	1973年06月23日	1973-2		近代洋画の50人展 巨匠が描く明治100年 県立文化会館
610	読売	1973年09月04日	1973-4	河北倫明	近代日本洋画の基準線 安井・梅原・坂本の芸術
611	毎日	1973年10月21日	1973-2		〈ギャラリー〉 師の偉業しのび 新人会洋画展
612	フクニチ	1973年11月14日	1973-5	N	内面つぶさに初の伝記 坂本繁二郎 岩田礼著
613	読売	1973年11月17日	1973-5		〈新刊〉 坂本繁二郎（岩田礼著）
614	毎日	1973年11月26日	1973-5		〈寸評〉 坂本繁二郎 岩田礼著
615	読売	1974年01月12日	1974-1		勝海舟直筆の威臨丸 熊本 坂本画伯もほめた出来ばえ
616	西日本	1974年03月18日	1974-4		近代の美術 21 『坂本繁二郎』 岸田勉 著 〈書評〉
617	読売	1974年03月20日	1974-2	秋	〈ロビー〉 坂本繁二郎は“和魂洋才” 画家 岸田勉氏が伝記編集
618	西日本	1974年03月23日	1974-1		名品、珍品ずらり 久留米市の永田さん 写真：久留米市内で初のギャラリーを開いた永田さん（手に持っているのは坂本繁二郎の絵）

619	読売	1974年04月02日	1974-2		〈ちっごの人〉 (2) 洋画
620	読売	1974年04月26日	1974-2		〈ちっごの人〉 (13) 洋画
621	読売	1974年04月27日	1974-3	岸田勉	坂本繁二郎をはぐくんだ三谷有信 九州洋画の開拓者 19歳で日本画の“免許”
622	読売	1974年05月02日	1974-4		〈ロビー〉 青木繁をめぐる友人の書簡 福岡の雑誌で紹介
623	朝日	1974年05月04日	1974-3		〈点描〉 青木繁をめぐる新資料を公開 福岡ユネスコ機関誌 本文：…竹藤寛・同協会事務局長の「青木繁の芸術をめぐる友情―坂本繁二郎・蒲原有明の梅野満雄に宛てた未公開書簡から」…
624	読売	1974年05月11日	1974-2		〈ちっごの人〉 (18) 洋画
625	読売	1974年05月14日	1974-2		〈ちっごの人〉 (19) 洋画
626	読売	1974年05月28日	1974-2		〈ちっごの人〉 (21) 洋画
627	読売	1974年06月13日	1974-2		〈ちっごの人〉 (24) 洋画
628	読売	1974年06月20日	1974-2		〈ちっごの人〉 (25) 洋画
629	朝日	1974年07月05日	1974-4		20日から青木と坂本特別展 石橋美術館
630	西日本	1974年07月05日	1974-4		〈展覧会〉 青木繁・坂本繁二郎特別展示
631	西日本	1974年07月13日	1974-3	岸田勉	坂本繁二郎没後五年 若き日から論理的思考
632	朝日	1974年07月18日	1974-1		〈展覧会〉 青木繁・坂本繁二郎特別展示
633	毎日	1974年07月19日	1974-1		〈ぶれえ・がいで〉 ギャラリー 筑後 青木繁・坂本繁二郎作品特別展示
634	読売	1974年07月26日	1974-4		青木繁, 坂本繁二郎名作展
635	フクニチ	1974年07月27日	1974-4		両巨匠の大作出品 石橋美術館 青木繁・坂本繁二郎展
636	読売	1974年08月13日	1974-3		〈手帳〉 皇居ながめる名画サロン 三和銀行東京ビル 坂本繁二郎, 安井曾太郎展
637	朝日	1974年08月25日	1974-4		日本の名画 講談社版 33 坂本繁二郎 〈広告〉
638	朝日	1974年10月05日	1974-1		〈展覧会〉 新人会洋画展
639	フクニチ	1974年10月05日	1974-4		穏やかな画風 河北倫明編著 日本の名画 33 坂本繁二郎
640	毎日	1974年10月05日	1974-1		第六回新人会洋画展
641	西日本	1974年10月06日	1974-1		第六回新人会洋画会
642	読売	1974年10月19日	1974-1		故坂本画伯の色紙展
643	朝日	1974年10月22日	1974-4		〈名画サロン〉 阿蘇五景・放牧
644	読売	1974年11月07日	1974-1		〈美術〉 繁二郎からルオーまで 小倉画廊二周年記念名作展
645	朝日	1974年11月15日	1974-3		輝く洋画壇の巨匠 数々の賞受けた坂本繁二郎
646	読売	1974年12月17日	1974-3	A	系統だった特色を 見ごたえあるピカソ100点 写真：坂本繁二郎「家政婦」(油彩)
647	朝日	1974年12月18日	1974-3	源	〈美術〉 全国有数の豊かさ 北九州市立美術館展 本文：…坂本の「家政婦」…
648	西日本	1975年01月25日	1975-1		〈ポケット情報〉 “洋画6人展”開催 本文：故坂本繁二郎画伯に師事した筑後地区在住の画家六人が…
649	毎日	1975年01月25日	1975-3		“新人会6人衆”の洋画展 久留米井筒屋で人気呼ぶ
650	西日本	1975年02月27日	1975-4		坂本繁二郎画伯しのお児童画展
651	西日本	1975年03月05日	1975-4		坂本繁二郎画伯をしのお児童画展成績
652	フクニチ	1975年04月10日	1975-1		新緑を彩る (6) クルメツツジ散歩 繁二郎の筆かツツジの画帳
653	西日本	1975年04月14日	1975-3	吉里	〈展覧会〉 二十年の軌跡展望 下川都一郎作品展 本文：…下川は、病身であった青年時代から故坂本繁二郎に直接手ほどきを受けており、思想的、精神的な影響を強く受けている。…
654	フクニチ	1975年05月12日	1975-5		青木・坂本のふるさと美術館 石橋美術館の“新目玉”に
655	西日本	1975年05月23日	1975-5		郷土色強めます 石橋美術館 青木・坂本の作品を一室に
656	毎日	1975年05月23日	1975-5		青木繁 坂本繁二郎 2巨匠の作品集め 石橋美術館 “ふるさと”コーナー
657	毎日	1975年05月26日	1975-5	柿本憲昭	〈福岡評論〉 ふるさと美術館
658	読売	1975年05月31日	1975-5		人気ばん回にひと苦勞 石橋美術館 作品の陳列替え “ふるさと美術館”へ脱皮
659	朝日	1975年06月11日	1975-5		青木, 坂本の作品一堂に 久留米の石橋美術館

660	西日本	1975年07月13日	1975-5		坂本繁二郎七回忌記念展
661	朝日	1975年08月01日	1975-5		青木・坂本を生んだ郷土 近代洋画に不滅の光 大きな比重占める九州
662	西日本	1975年08月17日	1975-1		坂本繁二郎祭り実施計画決まる 毎年三月二日に
663	朝日	1975年08月20日	1975-1		来年3月に記念祭 八女の文化連盟 遺作展や野だてで坂本繁二郎しのぶ
664	読売	1975年08月23日	1975-3	健	〈美術〉 坂本芸術受け継ぐ 群展
665	読売	1975年08月24日	1975-1		坂本画伯祭を計画 八女文化連盟が来年から
666	西日本	1975年09月12日	1975-5	山上隆之輔	この三冊 『坂本繁二郎』 岸田勉著 (至文堂)
667	読売	1975年10月09日	1975-2	谷記者	〈人・言葉・人〉 粘 坂宗一 本文：…故坂本繁二郎の超俗の画業の秘密を、坂さんは、粘という卑俗な表現で語ろうとする…
668	毎日	1975年10月10日	1975-1		「坂本画伯祭」を開催へ 来月3月2日の誕生日から 八女文化連盟
669	西日本	1975年10月11日	1975-3	谷口	静寂、柔和な世界 花田芳雄個展 本文：…故坂本繁二郎周辺の新人会や青稲会で画力を伸ばし、…
670	フクニチ	1975年10月17日	1975-1		絵と詩の関係は？ 画業解明の貴重な資料
671	毎日	1975年10月23日	1975-1		ギャラリー 筑後 新人会洋画展
672	西日本	1975年10月25日	1975-1		〈画廊〉 第7回新人会洋画展
673	西日本	1975年10月27日	1975-1		〈展覧会〉 第7回新人会洋画展
674	西日本	1975年11月07日	1975-5		青木・坂本のふるさと美術館 内容を一段と充実 写真：坂本繁二郎七回忌を記念して特別展示された遺品の数々
675	フクニチ	1975年12月27日	1975-3	治	〈鑑賞席〉 牛のポーズ 坂本繁二郎画集から 上
676	読売	1975年12月27日	1975-1		新春古書籍展 本文：…坂本繁二郎画集(手刷り木版画・三十万円)…
677	フクニチ	1975年12月29日	1975-3	治	〈鑑賞席〉 「雲」の表情一坂本繁二郎画集から 下
678	西日本	1976年01月14日	1976-1		その名も帰居祭 坂本繁二郎祭りの名称決まる
679	毎日	1976年01月17日	1976-1		故坂本画伯をたたえ3月2日に八女で「帰居祭」
680	朝日	1976年01月18日	1976-1		「帰居祭」と決める 3月2日に記念祭
681	読売	1976年01月23日	1976-1		3月2日に「帰居祭」 坂本繁二郎画伯しのび
682	フクニチ	1976年01月30日	1976-1		坂本繁二郎画伯しのび初の「帰去祭」 3月2日から文化行事
683	朝日	1976年02月03日	1976-1		坂本繁二郎の「帰居祭」 日程決まる
684		1976年02月27日	1976-1		「帰居祭」の準備進む ポスター完成
685	読売	1976年02月27日	1976-1		坂本繁二郎の「帰居祭」 八女郵便局が記念スタンプ
686	朝日	1976年02月28日	1976-1		坂本繁二郎画伯をしのぶ 盛大に「帰居祭」 3月2日八女市で
687	西日本	1976年02月28日	1976-4	二宮冬鳥	写真の極致は抽象に通ず 坂本繁二郎語録にみる
688	西日本	1976年03月02日	1975-1		坂本繁二郎画伯しのび帰居祭 八女
689	毎日	1976年03月02日	1975-1		坂本繁二郎画伯しのび…八女で初の「帰居祭」
690	読売	1976年03月02日	1975-1		きょう坂本画伯しのぶ 生前の対談を放送
691	西日本	1976年03月03日	1976-1		巨匠の業績たたえる 盛大に第1回帰居祭
692	読売	1976年03月03日	1975-1		繁二郎しのぶ 「帰居祭」 偉業たたえ、銅像に献花
693	朝日	1976年07月10日	1976-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎版画展
694	朝日	1976年07月14日	1976-4	源	〈美術〉 油絵にない自由さ 坂本繁二郎版画展
695	読売	1976年07月15日	1976-4		〈ギャラリー〉 坂本繁二郎版画展「馬三題 (A)」
696	毎日	1976年07月17日	1976-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎版画展
697	読売	1976年09月21日	1976-4		〈手帳〉 若き坂本繁二郎の悩み 学生時代「ライバル青木」すでに意識
698	西日本	1976年09月26日	1976-1		坂本繁二郎7歳の絵
699	朝日	1976年10月24日	1976-1		坂本繁二郎作「牧馬」公開へ 福岡市
700	西日本	1977年01月06日	1977-1		青木繁・坂本繁二郎生家に記念碑
701	フクニチ	1977年03月02日	1977-1		坂本繁二郎の業績をたたえ きょうから「帰居祭」 美術展など多彩に
702	毎日	1977年03月02日	1977-1		故坂本画伯の遺徳しのび きょう第二回「帰居祭」 八女市
703	朝日	1977年03月03日	1977-1		坂本翁しのび雨の中を100人 帰居祭

704	西日本	1977年04月17日	1977-2		西日本の群像 “美の極致” 黒潮に咲く 画壇に新風 黒田頂点に結集 青木、坂本も独自の花
705	朝日	1977年04月30日	1977-3	源	〈美術〉 軽妙で枯淡な味 坂本繁二郎版画展
706	西日本	1977年09月27日	1977-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎水彩画展
707	朝日	1977年09月28日	1977-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎水彩画展
708	朝日	1977年10月01日	1977-3		〈点描〉 気迫と気品と優しさ 坂本繁二郎水彩画展
709	フクニチ	1977年10月01日	1977-1		画廊と研究所を開設 坂本繁二郎の業績たどる孫の暁彦さん
710	西日本	1977年10月04日	1977-3	岸田勉	油彩に変わぬ密度 坂本繁二郎の水彩画
711	読売	1977年10月06日	1977-1		〈手帳〉 「画廊さかもと」福岡市に誕生 孫の手で遺作水彩画展
712	朝日	1977年10月15日	1977-3		〈点描〉 日本洋画巨匠展 本文：…坂本では魚をテーマにした油絵では唯一という「鮭」（10号）…
713	朝日	1977年12月01日	1977-2		河北倫明美術論集全5巻 講談社 第3巻 青木繁と坂本繁二郎 〈広告〉
714	西日本	1977年12月12日	1977-3	坂宗一	「アジア美術への道」（4）泥まみれの画家よ！ 坂本繁二郎先生の期待
715	西日本	1977年12月19日	1977-3		来年の“主役”で稼げというわけか… 坂本繁二郎の『ニセ馬』走る
716	読売	1978年01月01日	1978-3		はばたく市民文化 “ふるさと美術館” 充実 青木・坂本作品が一堂に
717	西日本	1978年01月18日	1978-3		『放牧三馬』などに人気
718	読売	1978年01月25日	1978-3		故坂本繁二郎画伯 生家を記録保存
719	フクニチ	1978年01月29日	1978-1		〈美術〉 坂本繁二郎版画展
720	毎日	1978年02月10日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎版画展
721	読売	1978年02月12日	1978-3		青木繁作品「海の幸」など里帰り 石橋美術館 18日から150点展示 坂本繁二郎の「霧島風景」も
722	西日本	1978年02月15日	1978-3		18日から常設展示 石橋コレクション 繁二郎の「霧島風景」も
723	西日本	1978年02月20日	1978-1	樋口善一（絵と文）	八女と坂本先生
724	西日本	1978年02月22日	1978-3		『海の幸』など名作ずらり 石橋美術館常設展示にもどる
725	フクニチ	1978年02月28日	1978-1		わずか2年で日程変更 坂本繁二郎「帰居祭」 八女
726	西日本	1978年03月03日	1978-3		坂本繁二郎の絵3点を初公開 石橋美術館 誕生日を記念
727	朝日	1978年03月06日	1978-3		故坂本繁二郎画伯 天才の初期作を公開 「早春」など3点 石橋美術館
728	西日本	1978年07月07日	1978-3		命日記念し特別展 28点あすから石橋美術館で 坂本繁二郎、未公開の16歳作『夏野』も
729	朝日	1978年07月08日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎展
730	西日本	1978年07月08日	1978-3		きょうから坂本繁二郎資料展 16歳の作「夏野」など 未公開の8点も 石橋美術館
731	読売	1978年07月09日	1978-3		坂本繁二郎9回忌 久留米で資料特別展
732	フクニチ	1978年07月10日	1978-3		坂本繁二郎特別展始まる 久留米の石橋美術館
733	西日本	1978年07月14日	1978-3	岸田勉	坂本繁二郎特別展について 青春の作や諸資料 青木繁と争った『早春』も
734	読売	1978年07月14日	1978-3	健	〈美術〉 坂本繁二郎資料特別展 坂本繁二郎素描・版画展
735	朝日	1978年07月15日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎素描・版画展
736	フクニチ	1978年07月15日	1978-1		坂本繁二郎展
737	毎日	1978年07月15日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎素描・版画展 坂本繁二郎展
738	フクニチ	1978年07月30日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎資料特別展示
739	西日本	1978年09月22日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎水墨画展
740	フクニチ	1978年09月23日	1978-1		〈週間ガイド 展覧会〉 坂本繁二郎水墨画展
741	朝日	1978年09月30日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎水墨画展
742	朝日	1978年10月01日	1978-2	田中幸夫	〈随筆〉 風土に育つもの
743	フクニチ	1978年10月04日	1978-2		〈美術点描〉 飲馬 坂本繁二郎
744	読売	1978年10月06日	1978-1	健	〈美術〉 坂本繁二郎水墨画展 対象にせまる誠実な精神 坂本
745	毎日	1978年10月07日	1978-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎水墨画展

746	毎日	1978年10月12日	1978-1		筑後が生んだ故・坂本繁二郎画伯 アトリエ保存 実現へ
747	フクニチ	1978年10月13日	1978-3		故坂本画伯のアトリエ保存へ 八女
748	毎日	1978年10月15日	1978-3		保存運動へまず清掃 坂本繁二郎画伯のアトリエ
749	読売	1978年10月16日	1978-3		故坂本繁二郎画伯のアトリエ大掃除 八女文化連盟
750	西日本	1978年10月17日	1978-1		母への思い切々と 故坂本画伯の短歌に曲 八女 米月『帰居祭』で披露
751	毎日	1978年10月17日	1978-3		母を慕いて… 坂本画伯の“短歌”にメロディー
752	読売	1978年10月31日	1978-1		3日八女で「帰居祭」 故坂本画伯をたたえる
753	毎日	1978年11月03日	1978-1		故・坂本画伯しのびきょう帰居祭
754	朝日	1978年11月04日	1978-1		繁二郎画伯の歌披露 八女市の八女公園 故人しのび第3回帰居祭
755	西日本	1978年11月04日	1978-1		“母の歌”を披露 八女市 坂本画伯しのび『帰居祭』
756	毎日	1978年11月04日	1978-1		しんみり…帰居祭 八女市 故・坂本画伯しのぶ
757	読売	1978年11月04日	1978-1		繁二郎の母を歌う
758	朝日	1978年11月22日	1978-2		美術と郷土のかかわりは？ 福岡ユネスコ協会主催で座談会 青木・坂本…五画家を中心に
759	西日本	1978年11月22日	1978-2		美術と風土を考える座談会 福岡出身画家をめぐって
760	読売	1978年11月22日	1978-2		〈手帳〉 作家とふるさと 美術と風土探る 福岡でシンポジウム
761	読売	1979年01月05日	1979-3		青木・坂本に続け 偉業たたえ「画家展」 3月 石橋美術館
762	朝日	1979年02月23日	1979-3		どこへ行く繁二郎のアトリエ
763	朝日	1979年02月24日	1979-3		繁二郎草葉の陰で何思う アトリエ移転問題
764	フクニチ	1979年02月24日	1979-3		繁二郎のアトリエ 久留米移転へ
765	西日本	1979年02月25日	1979-3		坂本画伯のアトリエ 移転話に地元は大あわて
766	フクニチ	1979年02月25日	1979-3		繁二郎のアトリエ移転 久留米市と八女市初交渉、進展せず
767	毎日	1979年02月25日	1979-3		坂本画伯のアトリエ 石橋美術館で保存か
768	朝日	1979年02月28日	1979-3		八女市も保存の方針 繁二郎のアトリエ
769	西日本	1979年02月28日	1979-3		坂本画伯のアトリエ 八女市で保存を
770	毎日	1979年02月28日	1979-3		八女市教委は「現地保存を」 故坂本画伯のアトリエ
771	読売	1979年02月28日	1979-3		繁二郎のアトリエ 石橋美術館へ移転
772	西日本	1979年03月01日	1979-3	石井定一(投稿)	坂本画伯のアトリエ 地元保存を
773	読売	1979年03月01日	1979-3		文化行政問い直す“繁二郎” アトリエ移転問題
774	西日本	1979年03月03日	1979-3		故坂本画伯の銅像を清掃
775	読売	1979年03月03日	1979-3		ハッピー・バースデー繁二郎さん 八女西公園の座像を清掃
776	朝日	1979年03月14日	1979-2		坂本カホルさん(死亡告示)
777	西日本	1979年03月14日	1979-2		坂本カホルさん(死亡告示)
778	毎日	1979年03月14日	1979-2		坂本薫さん(死亡記事)
779	読売	1979年03月14日	1979-2		坂本薫さん(死亡告示)
780	朝日	1979年03月15日	1979-2		弔問客相次ぐ 坂本繁二郎氏夫人の死去
781	西日本	1979年03月15日	1979-2		本文：…坂本繁二郎氏(当時二十八歳)と結婚…
782	フクニチ	1979年03月15日	1979-2		坂本繁二郎画伯の未亡人が死去
783	毎日	1979年03月15日	1979-2		生前しのび弔問客続々 坂本薫さん死去
784	フクニチ	1979年03月16日	1979-2		めい福祈る 坂本画伯夫人の葬儀
785	フクニチ	1979年03月17日	1979-2	坂本暁彦	祖母の思い出 坂本薫(繁二郎夫人)のこと
786	フクニチ	1979年04月15日	1979-3		「清力美術館」ついに閉館 大川 坂本繁二郎青木繁ら名画「石橋」に預託
787	毎日	1979年04月15日	1979-3		清力美術館“70歳”で引退
788	フクニチ	1979年04月19日	1979-1		改めて味わう坂本繁二郎の世界
789	毎日	1979年04月19日	1979-1		1600万円の水墨画も “画聖”に熱いまなざし
790	西日本	1979年04月20日	1979-1		坂本繁二郎画伯の小品展 久留米市では初めて
791	西日本	1979年04月28日	1979-3		清力コレクション 石橋美術館で展示
792	朝日	1979年05月09日	1979-2		繁二郎の蔵書を寄贈 八女市の図書館に 孫の暁彦さん約束
793	毎日	1979年05月09日	1979-2		八女市に坂本画伯夫人の香典返し
794	西日本	1979年05月11日	1979-3	岸田勉	美術館の収集と企画 清力コレクションの寄託によせて
795	朝日	1979年05月12日	1979-2		久留米移転で決着へ 故坂本繁二郎のアトリエ
796	読売	1979年05月13日	1979-2	田中穰	母仔馬 坂本繁二郎

797	読売	1979年05月13日	1979-2		八女文化連盟総会開く 本文：…故坂本繁二郎画伯のアトリエ保存問題…
798	西日本	1979年05月16日	1979-2		民間美術館オープン 粕屋郡須恵町
799	フクニチ	1979年05月17日	1979-2		「久我美術研究展示館」オープン 粕屋郡須恵町 坂本繁二郎の洋画も
800	読売	1979年05月17日	1979-2		“故郷”に私設美術館 大阪の研究者
801	読売	1979年05月25日	1979-3		日中友好にヒビが入っては 石橋美術館「爆弾三勇士」取り外し
802	朝日	1979年05月27日	1979-3		〈青鉛筆〉 本文：…戦争絵画「爆弾三勇士」…
803	西日本	1979年05月31日	1979-3		坂本繁二郎の“爆弾三勇士” 参観日に展示せず 石橋美術館
804	毎日	1979年06月08日	1979-3	山	「爆弾三勇士」考
805	西日本	1979年08月01日	1979-2		坂本記念館の建設を 八女文連が市に陳情
806	朝日	1979年08月07日	1979-2	池田曉彦記者	安川・松本家の人々 (30) 坂本繁二郎 いまや社宝「モートルの図」
807	フクニチ	1979年10月06日	1979-1		〈美術〉 坂本繁二郎版画展 10日—14日、福岡市博多区駅前、井筒屋画廊
808	毎日	1979年10月19日	1979-3		故坂本繁二郎画伯のアトリエ 来春、石橋文化センターへ移転
809	西日本	1979年10月23日	1979-1		福岡市美術館収蔵品から『大島の一部』(洋画) 坂本繁二郎
810	西日本	1979年10月26日	1979-3		筑後は絵のふるさと 輩出した有名画人 在野精神にあふれて
811	朝日	1979年11月01日	1979-1		名品有情 (3) 福岡市美術館から
812	読売	1979年11月01日	1979-3		繁二郎のアトリエふる里へ
813	西日本	1979年11月02日	1979-2		あす「帰居祭」 八女市文化祭に併せる
814	朝日	1979年11月04日	1979-2		合唱や献花しみじみ 坂本繁二郎画伯しのぶ集い
815	西日本	1979年11月04日	1979-2		坂本画伯しのぶ 八女 銅像前で第4回帰居祭
816	西日本	1979年11月06日	1979-3		久留米市へ 坂本画伯のアトリエを移転、復元
817	西日本	1979年11月21日	1979-3		アトリエ移転に寂しさ 八女市緒玉
818	西日本	1979年11月27日	1979-3		本格的移転始まる 坂本画伯のアトリエ
819	フクニチ	1979年11月27日	1979-3		一般公開へ解体作業始まる 坂本繁二郎画伯のアトリエ
820	読売	1979年11月29日	1979-3		故坂本繁二郎画伯のアトリエ 久留米移転で解体
821	毎日	1979年12月06日	1979-3		繁二郎のアトリエ移転起工
822	朝日	1979年12月21日	1979-3		そっくり移設し保存 故坂本画伯のアトリエ
823	西日本	1979年12月26日	1979-3		パリ時代のふん囲気を復元 石橋文化センター内 坂本繁二郎画伯のアトリエ
824	フクニチ	1980年02月05日	1980-5		久留米 復元間近…坂本画伯のアトリエ
825	西日本	1980年02月06日	1980-5		『筑後の画家展』開く 青木、坂本画伯しのぶ
826	毎日	1980年02月06日	1980-1	丸山豊	めぐりあい 坂本繁二郎翁 (上)
827	毎日	1980年02月07日	1980-1	丸山豊	めぐりあい 坂本繁二郎翁 (下)
828	フクニチ	1980年02月15日	1980-5		繁二郎の生誕記念とアトリエ落成式
829	毎日	1980年02月22日	1980-5		坂本繁二郎の“息吹”聞えそう アトリエが完成 石橋文化センターに 八女市から移築
830	西日本	1980年02月24日	1980-2		青木、坂本ら未公開作中心 来月、郷土出身画家の洋画展 県文化会館
831	西日本	1980年02月26日	1980-5	谷口編集委員	孤高の画家の記念碑 坂本繁二郎アトリエ移築
832	朝日	1980年02月27日	1980-5		故坂本画伯のアトリエ復元
833	西日本	1980年02月27日	1980-1	杉森麟	坂本繁二郎先生の思い出 その人間味の一面
834	西日本	1980年02月27日	1980-5		石橋文化センターに復元 坂本画伯のアトリエ
835	朝日	1980年03月03日	1980-5		遺品ながめ往時のぶ 故坂本画伯のアトリエ完工式
836	西日本	1980年03月03日	1980-5		故坂本画伯のアトリエ復元
837	西日本	1980年03月03日	1980-5		坂本画伯しのび『碑前祭』 八女文化連盟の会員たち アトリエ移転にしんみり
838	フクニチ	1980年03月03日	1980-1	深野治編集委員	ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (1)
839	フクニチ	1980年03月03日	1980-5		坂本繁二郎画伯のアトリエ復元

840	読売	1980年03月03日	1980-5		故坂本画伯のアトリエ
841	フクニチ	1980年03月05日	1980-1	深野治編集委員	ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (3)
842	西日本	1980年03月06日	1980-5		公開された名作の舞台 故坂本画伯のアトリエ
843	西日本	1980年03月07日	1980-5	治	〈風車〉 アトリエとモーター
844	西日本	1980年03月08日	1980-5		繁二郎をしのぶ画展 久留米
845	西日本	1980年03月13日	1980-2		〈展覧会〉 福岡県出身巨匠六人展
846	フクニチ	1980年03月13日	1980-2		ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (8) 坂本繁二郎
847	毎日	1980年03月13日	1980-1	田中幸人記者	風土と人脈の再評価 二つの企画展の意味
848	西日本	1980年03月14日	1980-1	古川智次	三地域の人脈たどる 『近代洋画と福岡県』展
849	フクニチ	1980年03月14日	1980-2		〈展覧会〉 福岡県出身巨匠六人展
850	西日本	1980年03月17日	1980-3	岸田勉	櫛の国の画家たち 松田詠品物語 吉田浩著 〈書評〉
851	西日本	1980年03月17日	1980-5		19日から『筑後の画家』展 久留米市の石橋美術館 78人の力作、一堂に 青木、坂本画伯をしのび
852	読売	1980年03月22日	1980-5	健	〈美術〉 “冒険” ないが風土性にじむ 青木繁・坂本繁二郎を偲ぶ筑後の画家展
853	西日本	1980年04月19日	1980-1		坂本繁二郎 最初の洋画
854	朝日	1980年05月08日	1980-5		新収蔵品20点を展示 10日から石橋美術館で 古賀春江、坂本繁二郎
855	西日本	1980年05月09日	1980-1	久保田隆夫	淡々と美を語る 『私の絵私のこころ』 坂本繁二郎著
856	毎日	1980年06月01日	1980-5		故青木画伯「わだつみのいるこの宮」 “幻の下絵” 見つかる ライバル故坂本画伯宅で
857	西日本	1980年06月10日	1980-5	岸田勉	仮面の世界 青木繁未発表作品について
858	フクニチ	1980年06月10日	1980-5		坂本繁二郎の遺品から青木繁の作品60点が…
859	読売	1980年06月14日	1980-1		故坂本画伯の記念館を 八女文化連盟
860	朝日	1980年07月05日	1980-2		〈展覧会〉 坂本繁二郎展
861	フクニチ	1980年07月05日	1980-2		〈美術〉 牛 坂本繁二郎展 8-20日 画廊さかもと
862	西日本	1980年07月09日	1980-1	菊畑茂久馬	坂本繁二郎と漫画
863	朝日	1980年07月12日	1980-2	源	大自然にとけこむ“考える牛” 版画集刊行記念坂本繁二郎展
864	西日本	1980年07月12日	1980-2		〈展覧会〉 坂本繁二郎『牛』展
865	フクニチ	1980年07月12日	1980-2		〈週間ガイド〉 坂本繁二郎展
866	フクニチ	1980年07月14日	1980-3		文字どおり全作品を収録 「坂本繁二郎全版画集」 〈書評〉
867	朝日	1980年07月22日	1980-3		〈点描〉 画壇二巨匠の楽しい出版 「坂本繁二郎全版画集」と小野竹喬全集
868	読売	1980年07月22日	1980-3		坂本繁二郎のもう一つの味 版画集出版
869	毎日	1980年08月05日	1980-3		坂本繁二郎全版画集 坂本暁彦編 〈書評〉
870	西日本	1980年08月16日	1980-1		故坂本画伯の傑作『月』 常時公開に 八女市無量寿院
871	毎日	1980年08月25日	1980-3		青木・坂本画伯モデルに 小説「二人の画家」 久留米の高校生が出版
872	西日本	1980年10月02日	1980-1	谷口編集委員	名画にみる母と子 (25) 明治末期のポンチ絵
873	西日本	1980年10月03日	1980-3	桜木信之	青木と坂本比較 『二人の画家』 関本善和著
874	毎日	1980年10月30日	1980-1		来月3日“帰居祭” 坂本画伯しのび作品展も 八女市
875	フクニチ	1980年11月03日	1980-1		銅像前で生前の声 坂本画伯たたえ“帰居祭”
876	朝日	1980年11月04日	1980-1		「母の像」の合唱や菊を献花 故坂本画伯をしのび帰居祭
877	西日本	1980年11月04日	1980-1		銅像前で“帰居祭” 坂本繁二郎画伯をしのぶ
878	毎日	1980年11月04日	1980-1		坂本画伯しのび帰居祭
879	読売	1980年11月04日	1980-1		坂本画伯たたえ帰居祭 八女 遺族ら150人が参加